

# 但馬高原植物園 観察の眼

2020. 10. 2 (秋晴)

2班 齋藤ちづみ

\*センターハウス～四季の庭～やわらが池～出会いの庭～瀬川平湿原～和池大カツラ



カリガネソウ (シソ科)

2唇形の花弁 臭氣ある



シロホトトギス (ユリ科)

花弁に斑点がない



リンドウ (リンドウ科)

花の重みで倒れる



アキチョウジ (シソ科)

葉柄に翼がある



キクバヤマボクチ (キク科)

頭花は下向きに付く



サラシナショウマ (キンポウゲ科)

両性花と雄花のみの花がある



トリアシショウマ (ユキノシタ科)



ヤマハッカ (シソ科) 葉身基部、細くなる



バイカモ (キンポウゲ科)

ウメバチモ

7、8月頃の花ではなかった





フロックス (ハナシノブ科) 園芸種  
オイランソウ、クサキヨウチクトウ



ツリフネソウ (ツリフネソウ科)



シロヨメナ (キク科)



シュウカイドウ (シュウカイドウ科)



ツリバナ (ニシキギ科)



ノリウツギ (アジサイ科)



オタカラコウ (キク科)  
メタカラコウは舌状花少ない



ギンミズヒキ (タデ科)  
当地では葉は斑入りが目立つ



ワレモコウ (キク科)  
4個の萼片が花弁に見える



チョウジソウ (キョウチクトウ科)  
細長い果実



ゲンノショウコ (フウロソウ科) 別名ミコシグサ



薬草で現証拠



アキノウナギツカミ (タデ科)  
葉身は細長く基部は矢じり形



ミズソバ (タデ科) ウシノヒタイ  
葉身は卵状ほこ形



ガマズミ (レンプクソウ科)  
沢山の果実を付ける



ノアザミ (キク科) 総苞片粘る



セキヤノアキヨウジ (シソ科)  
花柄が長い 萼が尖る



ヤブレガサ (キク科)



クロバナヒキオコシ (シソ科)  
日本海側に見られる多年草  
延命草とも言う 苦味健胃薬



アカバナ (アカバナ科) 紅葉する  
花に萼なく細長い子房をつける  
棍棒状の果実



ヒメシロネ (シソ科)  
根茎で栄養繁殖  
紅葉し始めた葉



アケボノソウ (リンドウ科)  
茎は4稜で黄緑色の蜜腺と  
黒紫色の細点



ホウチャクソウ (イヌサフラン科)  
大きな果実



ユキグニミツバツツジ (ツツジ科)  
葉表に毛無く葉裏の主脈基部に密生  
葉柄は毛無い ミツバツツジより  
葉は大きい



和池の大カツラ (カツラ科)



ヤマトキホコリ (イラクサ科)  
アオミズ



ナナカマド (バラ科)



コマユミ (ニシキギ科)



フシグロセンノウ (ナデシコ科)



シシウド (セリ科)



ミョウガ (ショウガ科) 花



アキノキリンソウ (キク科)



ホトトギス (ユリ科)



アゲラタム (キク科)



アキノギンリヨウソウ (ツツジ科) ギンリヨウソウモドキ



上から見た  
目玉の様な種子



カワミドリ (シソ科) 葉は薬用

## 猿尾滝周辺



クサギ (シソ科) 果実



アサクラザンショウ (ミカン科)  
棘ない



キブシ (キブシ科) 花穂



ミヤマハハゾ (アワブキ科)



アワブキ (アワブキ科) の冬芽



キバナアキギリ (シソ科)  
葉の基部ほこ形に張り出す  
キリに似る花



ツルニンジン (キキョウ科)  
花柱の先膨れて 3裂 ジイソブ



ヤマカシュウ (サルトリイバラ科)  
ツル性半低木 雌雄異株



オトコエシ (スイカズラ科)



フサザクラ (フサザクラ科)  
果実は翼果